

くるくるつうしん

第23号

平成21年 10月31日発行

特定非営利活動法人 くるくる

〒448-0843 刈谷市新栄町7-73 フラワービル

Mail: kurukuru@arion.ocn.ne.jp

URL: http://kuru2.sakura.ne.jp

TEL: 0566-28-7496

FAX: 0566-70-7296

本部は6階に移動しました

法人本部 6階

就労支援センター 3階

くるくるクリーニング 営業日時 月～金曜日 9:00～18:00

刈谷市新富町1-805 TEL&FAX 0566-25-2852

生活支援センターくるっと 刈谷市新富町5-612 TEL: 0566-70-9610 FAX: 70-9612

本部とくるっとのファクス番号が電話と別になりました。お間違のないようお願いいたします

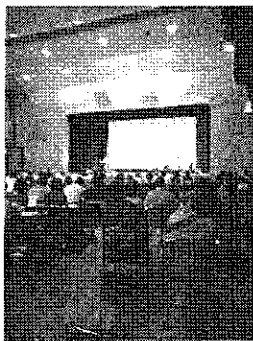
くるくるつうしん23号お届けします

障害があっても地域で暮らしていくしくみを作っているくるくるの活動はなかなか目に見えませんが、今度のケアホームは久しぶりにお披露目もできそうです。ケアホームのこれからも見守ってください。



緊急勉強会

「安全安心の地域生活を力強く進めるために」



8/22日(土) 知立市中央公民館講堂、特定非営利活動法人ふわり主催で開催しました。申込みは100名に満たなかったのが、当日こられたのは144名! 会場は熱気でいっぱいでした。サービス提供事業所、成年後見センター、相談支援センターの三者があってそれぞれの役割を果たすことで、障害があっても重くても安心して地域で暮らしていけるのだと、しっかり確認できたのではないのでしょうか。ここ西三河での今の課題やこれから何をすべきか、ご本人を取り巻くそれぞれの立場で考えていく大きなきっかけとなりました。

刈谷初のケアホームスタートに向けて準備の真っ最中です。(12月スタート予定。)

くるくるにとっても、この地域においても初めてのことなので課題も色々ありますが、周りの皆さんの助けをかりながら着々と整いつつあります。

ホームの準備を進めるにあたり「世話人さん等スタッフの確保は大丈夫なの?」と良く聞かれます。世話人さん一人に任せるのではなく、基本はくるくるの生活支援部スタッフでしっかり支援計画も含めて支え、夕食作り等、地域の方々のサポートを受けていく、という方針で準備してきました。

親御さん達のご協力もあり、スタート前から「夕食作りならサポートできるよ」と地域の方々から何人か声をかけていただいています。ありがたいことです。入居者の皆さんにとっても顔なじみの地域の人たちが増える訳です。

ホームがスタートすることで「親亡き後の暮らし」や「自立生活」のイメージもできますが、「地域」の力、助けを借りながら生活していくという、本来の「地域福祉」の姿に向けて挑戦していくこととなります。スタートしてからの課題の方が大きいですが、まずは立ち上げに全力を注ぎ、皆で喜びを分かち合えたらと思います。

(鈴木)

* ホームヘルプ *

～ 横のつながり ～

この仕事をしていると様々な横のつながりを意識します。

くるくるの中でも生活や余暇といった部分をサポートする生活支援部と主に成人の方たちの就労や昼間の活動をサポートする日中活動部があります。それぞれ業務内容が違えば拠点も違うのでそれぞれのスタッフの情報共有が難しくなります。実際は同じ一人の利用者さんの生活・就労という問題なので部署ごとに話が完結するということはありません。仕事を頑張ってお給料をもらうという部分は日中活動部で、そのお金を余暇で自分のために正しく使うという練習や経験を積むのは生活支援部の領域になります。

くるくるはまだ自分の事業所内でそういった話ができるのですが、例えば日中活動はA作業所でホームヘルプはB事業所というようなケースは、2か所以上の事業所が一人の利用者さんにかかわるので情報共有や情報交換がとても難しくなってしまうのが現状です。

地域資源には限りがあり、一事業所で一人の方の人生すべてを支援することは不可能ですし、一つの事業所ですべてが完結してしまうような支援体制はご本人の将来を考えたときにリスクもあります。刈谷や知立は事業所間の横のつながりがまだ薄いので、そこに何らかの形で横のつながりを生み出せるような努力をしていければと思います。

(前島)

	利用者数	居宅介護	移動支援	行動援護	総利用時間
7月	69人	68.5時間	378時間	61時間	507.5時間
8月	84人	53.5時間	342時間	53.5時間	449時間
9月	60人	56時間	397時間	58.5時間	511.5時間

～ 学齢期のお子さんの将来について ～

幼少期にお子さんに『障害』があることが分かってどうしたらいいか？親御さんの悩みとして“今、直面している不安”と“将来への不安”とがあります。

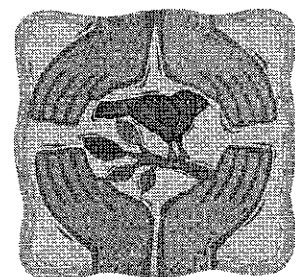
ご本人、ご家族を含め“地域で安心して生活できる”安心感を持ってもらえるよう、くるくるとしてできることを考えながら、事業を行っています。

その一環として、12月より学齢期のお子さんの親御さんを対象とした勉強会を実施していきます。

“今、直面している不安”はサービス利用で払拭できる面はありますが、“将来への不安”はしっかりとライフプランを描くことで薄れていくのではないかと思います。

* たくさんの方のご参加をお待ちしています、一緒に勉強していきましょう！！

日時：12月10日（木）10時30分～12時
場所：刈谷市民ボランティア活動支援センター



* レスパイト *

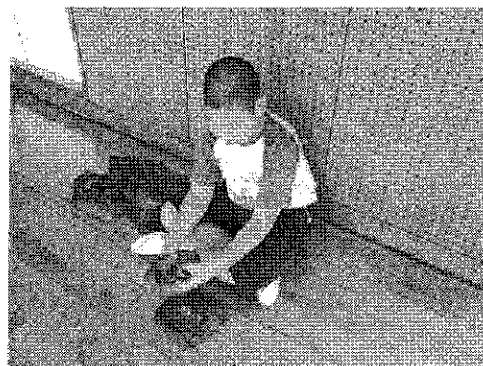
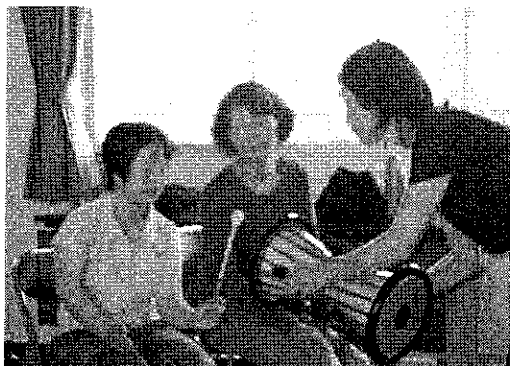
～ 余暇クラブを通して ～

レスパイト事業の中で、よく皆さんに利用していただいているのが余暇クラブです。

毎回、クラブ活動の後に参加したサポーターやスタッフ、時には講師の方も交えて『今回の活動内容は、どうだったかな?』と反省会をしています。それぞれ立場や役割によって見ているポイントが違うため反省会ではいろいろな意見が聞かれます。よく出てくる意見の中には、利用者さん自ら準備や片付けをすることが多くなった、一緒に参加されている他の利用者さん・講師の方やサポーター・スタッフと協力しながら参加している様子が数回前の活動時と比べて多く見受けられるようになってきたということです。周りの方たちと自然に、お互いが協力し活動できるようになってきているのはいい傾向だなと感じています。それでもなかなか思うように参加できない利用者さんがいたら、どうしたら楽しいクラブの時間を過ごしてもらえるかを考える時にも、いろんな視点からでた意見や感想がおおいに役立っています。

楽器に触れ、

みんなとの会話もはずみます!



ユニホームの片づけは、
僕の担当です!



～ グループホームサポーター研修・勉強会開催 ～

12月から運営開始予定の、ケアホーム。(現:くるりん) そこで、9月から夕食作り・宿泊のサポーターとして働いてくださる皆さん(主に主婦の方や学生さん)に集まっていただき、夕食作り・宿泊の研修や勉強会を開催しています。

夕食の献立作りや食材の購入方法・洗濯や掃除のしかた、金銭面の管理など日常生活全般に広がる一つひとつをどのように運営していくかを考えなくてはならないと、研修や勉強会を通して感じています。

ケアホームの今後のことですが、いよいよ11月下旬には実際に入居される皆さんにも改修の終わったケアホームで試験的に泊っていただきます。スタッフも12月に向けて、詳細に亙り詰めの準備をしていくところです。



'09.10.19 撮影

ケアホームの改修工事も
着々と…
良い、スタートへ!

（飯久保）

* 児童デイサービス *



落ち葉もちらほら…秋・冬に向けて季節も移り変わってきていますね。新型インフルエンザが猛威をふるいはじめて来ましたが、児童デイサービスくるとは変わりなく活動しています!!症状が出ている方もいらっしゃるかもしれませんが、体調管理・病状悪化にならないようにお気を付け下さい。

今回は、児童デイサービスの内容やスケジュールを簡単にご紹介させていただきました。一日の流れは見ていただけたと思いますので、今回は実際の平日利用の支援状況や様子などの中で行っている「課題」について詳しく載せていきたいと思います(*^^) (石川)

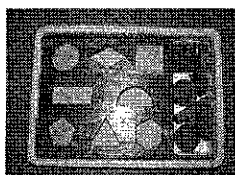
●平日スケジュール ●

- 15:50 はじまりの会
- 16:00 課題 (作業やプリント)
- 16:20 買い物練習
- 16:50 おやつ
好きな遊び
- 17:30 掃除・片付け
- 17:50 帰りの会

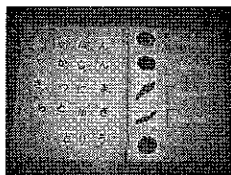
本人さんに経験を積んでほしいスキルを身につけてもらえるような一日のスケジュールをたてています!!

課題

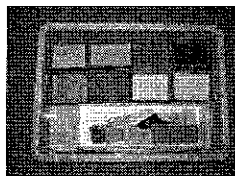
本人さんに合った課題を、短い時間でも集中して取り組めるように設定しています。目的は、将来大人になって仕事を始める前に「作業」に慣れてもらうこと、またどんな作業が向いているのか今の段階で試しておくことなど、意味のある勉強・経験を積んでもらうために取り組みに入れてあります。



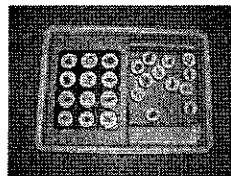
(ブロック)
枠にぴったり
はめる作業



(文字並べ)
絵の名前をひらがなで
あてはめていく作業



(色分けカード)
同じ色の箱に
カードを分ける作業



(マッチング 魚)
同じ絵のついたところに
同じものをあてはめる作業

写真のような作業を椅子に座って一人分、こなしてもらって終了します。目標は一人で行えることを増やすこと。自立へとつながる支援になっています。

まだまだ、始まったばかりのサービスで環境整備が整わない部分もありますが随時、本人さんたちへの支援がより良くなるよう頑張っています!!わいわい明るく楽しい現場を目指しているので、興味のある方はぜひくるとへ来て見てください♪♪大歓迎です (●^_^●)

* 就労メンバー あれこれ編 *

9月5日 刈谷市民総踊り

屋台のお手伝い

お客さん、
たくさん来てもらおう。



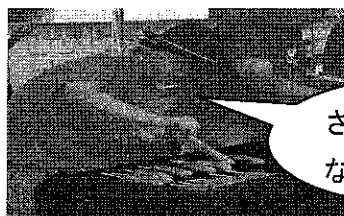
～ 商工会議所青年部さま ありがとうございます ～

刈谷市を彩る夏の風物詩の大トリといえば、『刈谷市民総踊り』です。刈谷市商工会議所青年部様のご協力のもと、今回は初めてくるくるも参加をさせていただきました。

やきそばやフランクフルトから宮崎地鶏の炭火焼など8種の屋台のお手伝いをしました。“障害等を持っている方が出店している”という雰囲気を感じさせず(ここがとても「くるくるだな～!」と、感じて頂きたいポイントです)、障害のある方、そうでない方も一緒になって楽しく呼び込みをし、調理をしている姿がお祭りのにぎやかな風景にとけ込んでいました。



やきそば、
おいしいですよ

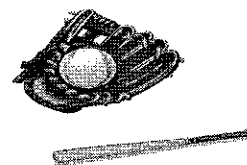


さまに
なってきた?

障害があっても無くても刈谷の夏の風物詩と一緒に楽しむ風景がまた見られるよう、協働企画をお願いしていきたいと考えています。

9月12日・13日

～ ドラゴンズ立浪和義 ラストイヤーに大興奮! ～



ジャパンモレキュラーサービス株式会社 代表取締役: 都築浩介様より、野球観戦チケットを寄贈していただき、中日 VS ヤクルト戦を応援に行ってきました。今回は、いつもくるくるを熱血応援していただいている方を通じて、都築様とご縁を結んでいただきました。

2日間のペアチケットに多数の希望があったものの公平に抽選とし、2名のメンバーさんが獲得!そして12日の試合結果は、4回に和田選手のツーランホームランが飛び出し、ドラゴンズが手に汗握る接戦を制しました。この試合には立浪選手の出番はなく、本当に残念と肩を落としていたメンバーさんでしたが、帰りには引退記念グッズとドアラの耳を購入し大満足で、今シーズンの優勝を祈願してきました。

普段は、就労場面での関わりが多いメンバーさんですが、初めての名古屋ドームに大興奮し、声援を送っている姿をみると、余暇の充実や選択の幅を広げることも就労支援と同時に必要だということを強く感じた一日となりました。

(篠田)



ポスターだけど、
2ショットで記念撮影です♪

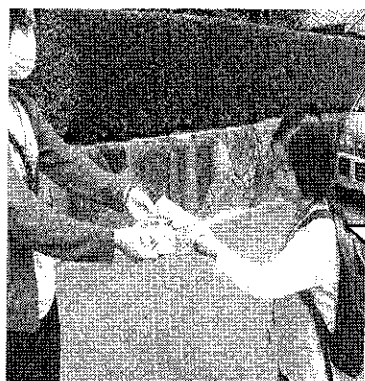
* 生活介護事業 *

～ 新しい活動・ポスティング ～

生活介護では、可能な限り自立した活動を行いながら、地域の中で自分らしく生きていくことを目指しています。今回、毎月5日間刈谷市内の情報誌【COA】を生活介護メンバーで配布するという貴重なお仕事を頂きました。指定のマンションやアパートのポストに【COA】を丁寧に投入している姿や地域の方に挨拶をし配布する姿を見て、一生懸命仕事をする大切さや地域の方々に自ら声をかけられるようになっていくメンバーの成長を、共に活動する中で感じる事が出来ました。



さあ、
たくさん配るぞ～！



はい、どうぞ。
もらって下さい！



この活動には報酬が発生しており、今後はこの取り組みをきっかけにメンバーが“働く”という意識を強く持てるように働きかけていきたいと思えます。

(谷口)

公共施設や飲食店、美容院などの店舗約1,500カ所に設置され、無料で自由に持ち帰ることができます。 情報誌【COA】

～ スポーツ健康フェアアクトス6時間マラソン2009 IN ナゴヤドーム ～

やったね、
全員完走！！ V



ガッツ
だぜっ！！

昨年より、活動の一環として体づくりでランニングをしてきましたが、日々の成果を発揮するため“ファミリーラン・2キロ”という競技に挑戦しました。結果は、参加者全員完走！！メンバーの頑張りが完走に繋がったんだと、嬉しく思います。次回は、『名古屋シティーマラソン参加！』という目標もできました。

～ TEACCHプログラム研究会 愛知支部 ミニトレーニングセミナー2009 ～

日時：平成21年9月20日(日)、21日(月)

《生活介護スタッフ 4名参加》

講師：諏訪敏明先生 海老名市わかば学園 園長 野畑光代先生 京都府立日向が丘養護学校 教諭

TEACCHとは【自閉症の人が健康に幸せに、そして可能な限り自立した活動をしながら地域の中で自分らしく生きていくこと】を目指すプログラムです。これはまさしく、くるくるの活動理念と一緒にですね。生活介護では今までも『どうしたら、個々に合った支援ができるだろう？』と話し合いを重ね、支援の在り方を模索してきましたが、今回の研修では今までの支援とリンクしていたところを再認識したり、なかなかうまくいかず立ち止っていた問題点が見えたりと、具体的な支援方法を振り返るいい機会となりました。研修を終えて、さっそく順次個別面談を行い、ご家族との連絡を密にとりながら「個別支援プログラム」を作成しています。

これからくるくるでもケアホームがスタートし、生涯にわたっての支援も始まります。生活介護のメンバーが地域生活の中で自立している事が必要とされる場面が増えると思われませんが、地域生活の中で自分らしく生活していく事が出来るように、コミュニケーションの取り方や個々に合った仕事ができるように支援を考えていきたいと思えます。

(片岡)

* 就労移行支援事業 * ~ ジョブコーチを目指して ~

※ ジョブコーチとは? ○○○

企業で障害がある方が働く場合に、ご本人・企業双方に働きかけて職場への適応をはかる役割を担っています。もちろん、職場の開拓も重要な活動です。

※ 今、なぜジョブコーチ? ○○○

くるくるが就労移行支援に取り組み1年半、就労に結びつけるにはジョブコーチとしての専門的な知識や経験を積みながら、より良い支援をする必要があります。

9月2~8日 NPO法人ジョブコーチネットワーク主催

厚生労働省認定の第1号職場適応援助者研修に参加しました(就労支援員 大蔵)

今回は、ジョブコーチの心構えや支援方法、企業の方とのやりとりなどを学び、最終日には印刷やクリーニング業務を営んでいる『特例子会社・伊藤忠ユニダス(全従業員数75名のうち障害者40名)』にて職場実習を行いました。

障害のある方々がそれぞれの力に合った部署を担当しているということ、さらに納期を守るといった緊張感と責任感を持って働いていることが印象的で、始めからこんなに適材適所で仕事ができているのかという疑問にクリーニング業務の工場長は「うつ病を抱えている方のことを思い、体をあまり動かさなくてもいいようにパソコンを扱う部署に配置したが、集中力が続かずに体調を崩してしまい、現在のクリーニングの部署に替えた。やってみると体を使う仕事の方が適していてご本人の本来の力が発揮され、今では職場に無くてはならない存在にまでなった。」さらに「企業側の勝手な判断で人員配置をしたが、全くの見当違いで本人の力を発揮させることができず、大きな負担をかけてしまった。」と答えられました。

まさに“本人ができる仕事を見つけ、その力を引き出していく”という考えであり、企業はもちろん支援するジョブコーチにとっても重要な信念ではないかと強く感じました。

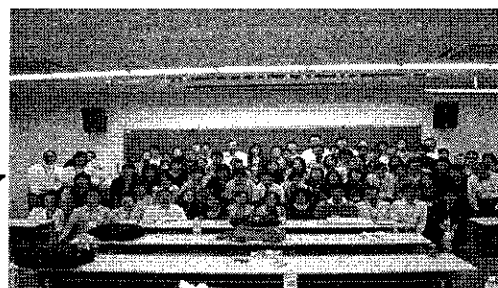
また、企業側もそこで働く障害のある方々もお互いに信頼できることで、仕事上の“責任感”(納期や会社との約束事を守る)が持てるのだと納得しました。

研修を通して

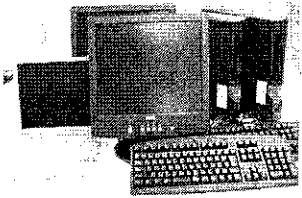
くるくるの就労トレーニングをふりかえると、相互の信頼から責任感が生まれるという認識は乏しかったように思います。支援者はメンバーさん個々の力を見極め、メンバーさんは個々に力を発揮し期待に応えようとする中で生まれる責任感を身につけていなければいけない時期に来ているのでしょう。

ジョブコーチとして今後企業と話をしていく場合には今回学んだ視点を大切に、ご本人の力を最大限に引き出すことでご本人が働く意欲を持ち企業側からも必要とされる存在でいられるような支援を考えていきたいと思っています。

ジョブコーチを目指す
皆さんと記念撮影



～ デンソーグループ リユース PC 寄贈 ～



デスクトップ 2
台、ノート 1 台
をいただきました。

～ 日本財団 ～

日本財団様からの寄付により、ふいっとくるの木製の戸をサッシに変え、床を畳からフローリングにし働きやすい環境を整える事ができました。ありがとうございました！！



～ イオン

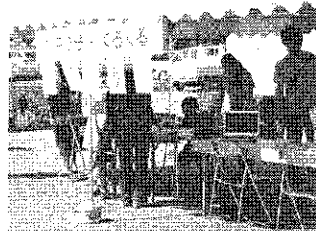
幸せの黄色いレシートキャンペーン ～

幸せの黄色いレシートキャンペーンより、
8,400 円の寄付を頂きマックスバリュー刈谷店



で、日用品を購入する事が
できました。くるくるの
BOX に黄色いレシートを
入れて下さったのはどん
な方々かな、と思いなが
ら…。本当に、ありがと
うございました！！

～10月4日 刈谷市 福祉健康フェスティバル～



初めて参加させていただ
きました。くるくるの活動の
紹介やくるくるクリーニン
グの宣伝もしつつ、お子さん
たちに紙ひこうき作りで楽
しんでもらいました♪



ありがとうございました

寄付*** 花井貞宏様 高木晃史様 岡本美鈴様 岩崎雄介様

有限会社 タラチ様

衣類、お金 お菓子などいただきました

21 年度会費*** 林 秀裕様 花井貞宏様 杉浦有美様 小林香理様 澤頭真由美様 川口友嗣様
大西修平様 中川梨沙様 河合浩明様 杏南様 前川由光様 柘植伊佐子様 新美瑛亮様 (計 12 口)

賛助会員を募集しています

くるくるでは、法人の理念・活動に賛同し、
支援して下さる賛助会員を募集しています

- ・年会費 1口 3,000円
- ・会員特典 会報「くるくるつうしん」の送付、イベント等の情報の配信
- ・申込み 新規の方は、ご氏名・ご住所・TEL・FAX・所属先をお知らせ下さい。

・振込先 ●岡崎信用金庫 刈谷支店 3162778

特定非営利活動法人くるくる

代表理事 小野規正

●ゆうちょ銀行 00890-3-167757

特定非営利活動法人くるくる

●スタッフにお渡しくださっても結構です

退会の場合はお手数ですが
くるくるまでお知らせくだ
さい。

他の金融機関からの
ゆうちょ銀行への振込は
089 店 当座 0167757

